

教科	図画工作	学年	第1学年
----	------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
すきなもの いっぱい	2	○思いつくままに、たくさん絵を描くとともに、描いた絵について友達と交流しながら、さらに自分から好きなものを見つけてたのしく描く学習活動に取り組もうとしている。	・好きなものを描く活動を通して、クレヨンやパスなどの色に気づいている。 ・クレヨンやパスの扱いに慣れ、表したいことをもとに表し方を工夫して表している。	・好きなものを思い浮かべ、表したいことを見つけたり、好きな色や画用紙の形を考えたりしながら、どのように表すか考えている。 ・自分や友達の作品を鑑賞することを通して、表したいことや表し方などについて、自分の見方や感じ方を広げている。	・描くことの喜びを味わい、好きなものを思いつくままに、描く学習活動にたのしく取り組もうとしている。
おしえて みんなの すきなもの	2	○友達の好きなものを知ったり、描いたものを見たりして友達のことを知ろうと積極的に絵を見たり、対話を広げようとしたりし、自分や友達の描いたものの形や色の造形的な面白さやたのしさ、表し方などについて感じ取ったり考えたりし、見方や感じ方を広げている。	・自分や友達の描いた好きなものを見ることを通して、いろいろな形や色に気づいている。	・自分や友達の描いたものの造形的な面白さやたのしさ、表し方などについて感じ取ったり考えたりして、見方や感じ方を広げている。	・友達の描いた好きなものを見ることを通して、鑑賞する学習活動にたのしく取り組もうとしている。

令和6年度 評価規準

学校名:江戸川区立松江小学校

教科	図画工作	学年	第2学年
----	------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
すきなことなあに	4	○自分が好きなことを絵にあらわすことを楽しみながら、形や色、描き方などを工夫して表す。	・絵に表したり友達の作品を見たりすることを通して、描かれたものの形や色のよさに気づいている。 ・表したい場面になるように、形や色、描き方を工夫して表している。	・経験をもとに表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。	・自分が好きなことを絵に表すことに興味をもち、たのしく取り組もうとしている。
こんにちはむぎゆたん	2	○「むぎゆたん」という想像の生き物を粘土で立体に表す。	・手で粘土の塊へ働きかけることを通して、粘土の形などに気づいている。 ・粘土の塊をひねる、つまむ、穴を開けるなど、手や体全体の感覚を働かせながら、表し方を工夫して表している。	・粘土の塊をひねったりつまんだりしてできた形をもとに、表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。 ・粘土の塊をひねったりつまんだりしてできた形のよさや面白さ、表し方などについて感じ取って、自分の見方や感じ方を広げている。	・自分らしい「むぎゆたん」を表すことに興味をもち、粘土に積極的に働きかけながら立体に表す学習活動にたのしく取り組もうとしている。

令和6年度 評価規準

学校名:江戸川区立松江小学校

教科	図画工作	学年	第3学年
----	------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
でこぼこたんけんたい	2	○フロッタージュの技法を学び、楽しみながらでこぼこをうつしとっている。	・フロッタージュの技法を理解し、形をうつしとることができる。	・身の回りのちょうど良いでこぼこを探し、その凹凸をどうしたら上手くうつしとれるか考えている。	・形をうつしとる楽しさを味わい、学習活動に進んで取り組もうとしている。
絵の具と水のハーモニー	4	○筆の動かし方や水の量を変えて描くことを通して、形や色などの感じがわかるとともに、水彩絵の具や用具を使ってできる形や色、筆の動かし方でできる跡の違いなど、いろいろな表し方を自分なりに工夫して表している。	・筆の動かし方や水の量を変えて描くことを通して、形や色などの感じがわかっている。 ・水彩絵の具や用具を使ってできる形や色、筆の動かし方でできる跡の違いなど、いろいろな表し方を工夫して表している。	・絵の具遊びで描いた形や色の感じをもとに、好きな形や色、描く心地よさから思いを広げて表したいことを見つけ、どのように表すか考えている。 ・自分や友達の作品のよさや面白さ、表し方について感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。	・描く心地よさを味わい、いろいろな描き方を試して絵に表す学習活動に進んで取り組もうとしている。

令和6年度 評価規準

学校名:江戸川区立松江小学校

教科	図画工作	学年	第4学年
----	------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
いろいろ絵の具研究所	6	○身近なものを使って絵の具遊びをして、絵に表す。	・身のまわりのものを使って絵の具遊びをしながら、つくり出した形や色などの感じがわかっていく。 ・身のまわりのものを工夫して使ったり、思いついた絵の具の使い方を試したりして、表し方を工夫して表している。	・思いがけない形や色などの感じや面白さからイメージを広げ、絵の具の新しい使い方を見つけ、どのように表すか考えている。 ・造形的なよさや面白さ、いろいろな表し方などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。	・いろいろな用具を使って絵の具でできることに気づいたり、思いがけない形や色をつくりだす学習活動に進んで取り組もうとしている。
紙パックでパックパク	3	○四角い筒に棒材をつけた動く仕組みの動きを生かし、動くおもちゃをつくる。	・四角い筒と棒材を使った動く仕組みを動かす操作を通して、形や色などの感じがわかっていく。 ・テープや接着剤などを適切に扱い、動きに合わせて色紙の形や色、取り付け方を工夫して表している。	・仕組みの動きから表したいことを思いつき、どのように表すか考えている。 ・互いの作品で遊びながら、造形的なよさや面白さについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。	・動く仕組みを生かしたおもちゃをつくる学習活動に進んで取り組もうとしている。

令和6年度 評価規準

学校名:江戸川区立松江小学校

教科	図画工作	学年	第5学年
----	------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
季節を感じて	4	○形や色、奥行き、色の鮮やかさなどの造形的な特徴をもとに、自分のイメージを豊かにもち、感じたこと、想像したこと、見たことから表したいことを見つけ、形や色、描画材料の特徴、構成の美しさなどの感じを考え、自分なりのこだわりをもち、どのように表すか考えている。	・外に出て季節を見たり感じたりすることから、身のまわりにある奥行きや色の鮮やかさを理解している。 ・描画材料を適切に活用し、これまでの描画材料についての経験や技能を総合的に生かし、表現に適した方法などを組み合わせて、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。	・季節を感じて表したいことを見つけ、形や色、描画材料の特徴、構成の美しさなどの感じを考え、どのように表すか考えている。 ・自分や友達の作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を深めている。	・つくりだす喜びを味わい、自分がもった季節のイメージを絵に表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。
糸のこスイスイ	6	○板を自由に切ることを通して生まれた形やその組み合わせの動きや奥行き、バランスを理解するとともに、電動糸のこぎりの特性を生かし、板の切り方や組み合わせ方を自分なりにこだわりをもって工夫して表している。	・板を自由に切ることを通して生まれた形やその組み合わせの動きや奥行き、バランスを理解している。 ・電動糸のこぎりの特性を生かし、板の切り方や組み合わせ方を工夫している。	・切った板の形や組み合わせから表したいものを発想し、どのように表すか考えている。 ・自分や友達の作品の造形的なよさや美しさについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を深めている。	・電動糸のこぎりで板を自由に切ることのたのしさを味わい、いろいろな組み合わせを試しながら主体的に表そうとしている。

教科	図画工作	学年	第6学年
----	------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
わたしのお気に入りの場所	6	○お気に入りの場所を描く楽しさを味わいながら、気持ちが伝わるように、色や描き方を工夫して表す。	・これまでの生活の中で感じ取ってきたことから、身のまわりにある奥行きや色の鮮やかさを理解している。 ・気持ちが伝わるように色使いや筆使いを工夫して表している。	・お気に入りの場所から感じたことをに自分のイメージを大切にして、どのように主題を表すか考えている。	・お気に入りの場所を描くたのしさを味わい、主体的に絵に表わそうとしている。
いろいろ、いろいろ	4	○形や色のおもしろさを味わいながら、えのぐ以外の材料や筆以外の用具を使って、気に入った表し方を見つけ、絵に表す。	・いろいろな表し方を試すことから、形や色の動きやバランスなどを理解している。 ・材料や用具の特徴を生かし、絵の具や筆ではできない表し方を工夫している。	・材料や用具の特徴をもとに、表し方をいろいろ試すことから表したいものを思いつき、どのように表すか考えている。	・形や色の面白さを味わい、気に入った表し方を見つけようとしている。

教科	図画工作	学年	第1学年
----	------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
ねんどと なかよし	4	○さまざまな行為で粘土と関わり、できた形を並べたり積んだりして粘土を触った感じやそこから生まれる形をもとに、造形的な活動を思いつき、どのように表すか考えている。	・粘土に働きかける感覚や行為を通して、触った感じや形の変化に気づいている。 ・丸める、のばす、つまむなど、手や体全体の感覚を働かせながら、活動を工夫してつくっている。	・粘土を触った感じやそこから生まれる形をもとに、造形的な活動を思いつき、どのように表すか考えている。 ・自分や友達の作品の造形的な面白さやたのしさについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。	・粘土の触り心地を味わい、粘土でできる活動を考えたり、いろいろな形を見つける学習活動にたのしく取り組もうとしている。
すきなもの いろいろ あるね	2	○粘土で好きなものをたくさんつくることに興味をもち、粘土の心地よい感触を味わい、粘土で好きなものをたくさんつくる学習活動にたのしく取り組もうとしている。	・いろいろな表し方から生まれる粘土の形に気づいている。 ・粘土を丸める、のばす、引き出す、つけるなど、表したいことをもとに表し方を工夫して表している。	・これまでの経験や想像したことをもとに、粘土でつくりたいことを思いつき、どのように表すか考えている。 ・自分や友達の作品の面白さや楽しさを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	・粘土の心地よい感触を味わい、粘土で好きなものをたくさんつくる学習活動にたのしく取り組もうとしている。

令和6年度 評価規準

学校名:江戸川区立松江小学校

教科	図画工作	学年	第2学年
----	------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
クレヨン、パスでらんらんランド	4	○クレヨンやパスでぼかしたりひっかいたりして、感じたことや思いついたことを絵に表す。	・ぼかしたり引っかいたりするなどのいろいろな表し方からクレヨンやパスで表す形や色に気づいている。 ・いろいろな表し方を試したり組み合わせたりしながら、表し方を工夫して表している。	・クレヨンやパスをぼかしたり引っかいたりした形や色などをもとに表したいことを見つけ、どのように表すか考えている。 ・クレヨンやパスをぼかしたり引っかいたりした形や色のよさや美しさ、表し方から自分の見方や感じ方を広げている。	・クレヨンやパスをぼかすことや引っかいたりすることで絵に表す学習活動にたのしく取り組もうとしている。
ジャンプ！キャッチ！紙けん玉	4	○仕組みを生かした紙けん玉をつくって遊ぶ。	・紙けん玉をつくり、遊ぶことを通して、けん玉の形や色に気づいている。 ・すきな材料を選んでけん玉を飾ったり、面白い構造を考えたりするなど、表したいことをもとに表し方を工夫して表している。	・仕組みをもとにつくりたいけん玉を思いつき、どのように表すか考えている。 ・友達と作品で遊び合い、よさや表し方などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。	・けん玉をつくって遊ぶ学習活動にたのしく取り組もうとしている。

教科	図画工作	学年	第3学年
----	------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
へん身 だんぼーる	4	○段ボール箱でつくった変身するものを身につけて積極的にたのしもうとしている。	・段ボールに触れながら、形などの感じや加工の方法についてわかっている。 ・体全体を使って、段ボールの切り方や穴の開け方、つなげ方などを工夫している。	・段ボールの形の感じや特徴からイメージを広げ、思いついた自分が変身したいものをどのように表すかを考えている。	・段ボール箱でつくった変身するものを身につけてたのしもうとしている。
かげのへんしん	2	○友達と協力しながら、手や体全体で影に働きかけ、影を変化させることや変化した感じなどをたのしむ学習活動に進んで取り組もうとしている。	・影との関わりを通して、影の形や変化した感じがわかっている。 ・見つけた影をもとに、影をつけたしたり組み合わせたりするなどして、手や体全体を十分に働かせ、活動を工夫してつくっている。	・影との関わりを通して、影の形や変化した感じなどをもとに造形的な活動を思いつき、どのように活動するか考えている。 ・さまざまな影のよさや面白さを味わい、自分の見方や考え方を広げている。	・友達と協力しながら、影を変化させる学習活動に進んで取り組もうとしている。

教科	図画工作	学年	第4学年
----	------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
木々を見つめて	6	○身近にある木々に興味をもち、自分なりの木を描くことをたのしみながら、木を見たり触ったりして、表したい木を見つけ、表し方を工夫して絵に表す。	・身近にある木々を見たり、触れたりすることから木々の形や色、それらの組み合わせによる感じがわかっている。 ・絵の具を使って、色づくりや混色、筆使いなど、さまざまに試しながら、自分の思いや表したいことに合わせて表し方を工夫している。	・身近にある木々の形や色、触れた感じなどをもとに、自分のイメージをもちながら、表したいことを考えている。	・身近にある木々に興味をもち、自分なりの木を描くことをたのしもうとしている。
どろどろカッチン	8	○液体粘土の感触を味わいながら、固まった布の形からイメージを広げ、表したい世界を工夫して表す。	・布や芯材に触れたりしながら、形などの感じがわかっている。 ・布や液体粘土の特性を生かして、布の形や固め方を工夫している。	・固まった布の形から、自分のイメージを広げ、表したい世界やものなどを思いつき、どのように表すかについて考えている。	・液体粘土の感触を味わいながら活動に取り組もうとしている。

令和6年度 評価規準

学校名:江戸川区立松江小学校

教科	図画工作	学年	第5学年
----	------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
だんボールでためしてつくって	4	○段ボールの形の変え方を試す中でイメージを広げ、段ボールの加工のしかたを試したり見つけたりして思いついたことをもとに表したいことを見つけ、どのように表すか考えている。	・段ボールを材料とした表現を通して、動きやバランスを理解している。 ・段ボールの特徴を生かし、カッターナイフなどの用具を活用しながら折り方や曲げ方、組み合わせ方などを工夫して表している。	・段ボールの加工のしかたを試したり見つけたりして思いついたことをもとに表したいことを見つけ、どのように表すか考えている。 ・段ボールの加工の工夫や作品のよさを互いに感じ取り、自分の見方や感じ方を深めている。	・段ボールの特徴を生かしてつくる学習活動に主体的に取り組もうとしている。
動きの形をつかまえよう	2	○人の動きを見てそれを描くことから、人の動きや形を理解するとともに、材料や用具をさまざまに試しながら、表したい形を表すために、材料や用具の特徴を生かして、表し方を工夫して表している。	・人の動きを見たりそれを描いたりすることから、人の動きや形を理解している。 ・表したい形を表すために、材料や用具の特徴を生かして表し方を工夫して表している。	・動きや形から表したいことを見つけ、どのように表すか考えている。 ・自分や友達の作品のよさや特徴などについて感じ取り、自分の見方や感じ方を深めている。	・人の動きをとらえることをたのしみ、いろいろな表し方をして表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。

令和6年度 評価規準

学校名:江戸川区立松江小学校

教科	図画工作	学年	第6学年
----	------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
わたしはデザイナー、12さいの力で	6	○生活の中で使えるものをつくることを楽しみながら、既習事項を生かして、材料の使い方やつくり方を工夫して、生活で役立つ入れ物や木箱などをつくる。	・板材の構成や仕組みから、バランスや奥行きを理解している。 ・これまでの経験を生かし、材料の使い方やつくり方を工夫している。	・用途をもとにつくりたいものの発想し、どのようにつくるか考えている。	・生活の中で役立つものをつくることの喜びを味わい、豊かな生活を創造しようとしている。
画面の迫力を味わって	2	○日本画の鑑賞を通して、構図の工夫や表現のよさを味わう。	・日本画の画面のバランスや、構図の工夫の感じがわかっていいる。	・日本画の造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。	・日本画作品を鑑賞する学習活動に進んで取り組もうとしている。

教科	図画工作	学年	第1学年
----	------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
ならべて みつけて	2	○材料と積極的に関わりながら、その形や色、大きさなどの特徴を感じ取り、並べ方を工夫しながら、並べ方を思いつき、どのように活動するか考えている。	・いろいろな材料を並べたり組み合わせたりする活動を通して、形や色、並べ方の面白さに気づいている。 ・並べたり組み合わせたりするなど、手や体全体の感覚を働かせ、活動を工夫してつくっている。	・いろいろな材料の形や色、大きさなどの特徴から、並べ方を思いつき、どのように活動するか考えている。 ・いろいろな材料の形や色、大きさの並べ方やつなぎ方のよさや美しさを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	・いろいろな材料の形や色、大きさなどに関心をもち、好きな並べ方を見つける学習活動にたのしく取り組もうとしている。
チョッキン パツで かざろう	4	○折り方や切り方によってできる形や色の組み合わせを見つけ、新たな形に気づくとともに、折り方や切り方などをさまざまに試しながら、工夫して表している。	・折り方や切り方によってできる形や色の組み合わせに気づいている。 ・折り方や切り方などをさまざまに試しながら、工夫して表している。	・自分のイメージをもちながら、折り方や切り方、色の組み合わせなどについて、どのように表すか考えている。 ・自分や友達の作品の面白さやたのしさ、表し方を感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。	・折り方や切り方、色の組み合わせによって、いろいろな形や色の感じがあることに関心をもち、飾るものをつくる学習活動にたのしく取り組もうとしている。

教科	図画工作	学年	第2学年
----	------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
えのぐひっぱレインボー	4	○絵の具を厚紙でのばす快さを味わいながら、厚紙や段ボールの切れ端などで絵の具をのばしてできた模様から、工夫して「虹」を表す。	・友達と作品を見合うことを通して、互いの描いた「虹」の形や色、その生かし方の違いに気づいている。 ・絵の具の色を選んだり、厚紙を動かす勢いや向きなどをいろいろ試したりするなど、工夫して表している。	・厚紙でのばした絵の具の形や色から表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。	・絵の具を厚紙でのばす快さを味わいながら、たのしく取り組もうとしている。
ならべて見つけていろいろ色水	2	○色水をつくりながら思いついた活動をする。	・色水をつくったり並べたりすることを通して、混ぜたときや並べたときの形や色に気づいている。 ・いろいろな色の色水をつくったり、好きな容器に入れて並べたりするなど、活動を工夫してつくっている。	・つくった色水の色や容器の形をもとに造形的な活動を思いつき、どのように活動するか考えている。 ・自分や友達の活動の面白さやたのしさ、表し方などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。	・色水をつくったり並べたりすることに関心をもち、色水で思いついたことを表す学習活動にたのしく取り組もうとしている。

教科	図画工作	学年	第3学年
----	------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
にじんで広がるものがたり	4	○にじみでできた形や色の感じから、自分のイメージをもち、より豊かな表現を目指して考えたことやお話を思いつき、粘り強くどのように表すか考えている。	・クレヨンやパスで描いた形の中に絵の具をたらしてにじみをつくりながら、形や色などの感じがわかっている。 ・にじみでできる形や色やそれらの組み合わせをいろいろ試して、表し方を工夫して表している。	・にじみでできた形や色の感じから自分のイメージをもち、表したいことやお話を思いつき、どのように表すか考えている。 ・自分や友達の作品を見て、よさや面白さ、いろいろな表し方などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。	・にじみを生かして自分の世界を表す学習活動に進んで取り組もうとしている。
アートカードカルタ	2	○アートカードを使って、楽しみながら鑑賞し、作品に興味をもってみる事ができている。	・作品の背景に興味をもつことができる。	・作品の形や色の感じから、どんな作品か予想しながら見ている。	・様々な作品を見ることを楽しもうとしている。

教科	図画工作	学年	第4学年
----	------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
はるはるはる絵	4	○折り紙、包装紙、布などを切って貼りながら、思いついたことを絵に表す。	・紙や布などを切ったり重ねたりすることから、形や色などの感じがわかっている。 ・材料を切って並べる、重ねるなど表し方を工夫して表している。	・いろいろな材料の形や色、質感などの違いやよさから表したいことを見つけ、どのように表すか考えている。 ・材料の形や色、その組み合わせや構成のよさや美しさを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	・材料の形や色の組み合わせや配置のよさや美しさを味わい、貼り絵に表す学習活動に進んで取り組もうとしている。
自然の色どんな色	2	○自然が描かれた作家の絵を見て、形や色から感じ取ったことについて対話する。	・身近な美術作品を鑑賞することを通して、形や色などの感じがわかっている。	・身近な美術作品の造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。	・自然が描かれた美術作品を鑑賞する学習活動に進んで取り組もうとしている。

教科	図画工作	学年	第5学年
----	------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
動いてクレイアニメーション	4	○積極的に友達とアイデアを出し合ったり、撮影しようとして、協力してクレイアニメーションをつくる学習活動に主体的に取り組もうとしている。	・オリジナルのキャラクターでアニメーションをつくることを通して、動きを理解している。 ・お話をもとに、キャラクターの動かし方や撮影のしかたを工夫して表している。	・キャラクターからお話を想像して表したいことを思いつき、動かし方やコマのつながりをどのように表すか考えている。 ・友達の作品の表現の意図や特徴、動かし方による違いなどについて、自分の見方や感じ方を深めている。	・友達とアイデアを出し合い、協力してクレイアニメーションをつくる学習活動に主体的に取り組もうとしている。
わたしの町のひみつ教えます	2	○住人はどんな人か、何ができるのか、どんなことができるのか、想像を膨らませて、積極的に自分の意見を伝えている。友達の意見も聞いて自分の見方をいっそう深めている。	・作品に描かれている町の様子を見て、形や色など理解している。	・町の作品から、造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を深めている。	・互いの感じ方のよさや違いを味わい、町の作品を鑑賞する学習活動に主体的に取り組もうとしている。

教科	図画工作	学年	第6学年
----	------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
紙が奏でる形と色のハーモニー	4	○色画用紙を切り抜いたり重ね合わせたりして、絵に表す。	・紙を切って重ねたり組み合わせたりして絵に表すことを通して、形や色、奥行き、色の鮮やかさなどを理解している。 ・色画用紙やカッターナイフを適切に活用するとともに、これまでの経験や技能を総合的に生かし、表現に適した方法などを組み合わせて、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。	・形や色、奥行き、色の鮮やかさなどをもとに、自分のイメージをもちながら表したいことを見つけ、形や色、構成の美しさなどの感じを考え、どのように表すか考えている。 ・自分や友達の作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を深めている。	・つくりだす喜びを味わい、紙を切って重ねたり組み合わせたりして絵に表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。
金属と木でチャレンジ	6	○金属と木の特徴を生かして、それらを組み合わせて、飾るものをつくる。	・異なる材料の組み合わせで表すことを通して、生まれた形の動きや奥行き、バランスを理解している。 ・材料の特徴を生かし、材料の組み合わせ方や表し方を工夫して表している。	・異なる材料の組み合わせから表したいものを見つけ、どのように表すか考えている。 ・自分や友達の作品のよさや面白さ、材料の使い方などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を深めている。	・自他の作品のよさを味わい、異なる材料の組み合わせによって表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。

教科	図画工作	学年	第1学年
----	------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
スタンプぺったん	2	○友達といっしょにいろいろなスタンプを使い、形を写す活動をたのしみながら、表された形や色を見て、組み合わせ方を工夫したり、自分のイメージをもってみたりして、つくりだす喜びを味わい、スタンプをする学習活動にたのしく取り組もうとしている。	・いろいろな材料を写すことを通して、写った形や色などに気づいている。 ・手や体全体の感覚を働かせながら、スタンプをする活動を工夫してつくっている。	・身近な材料を写してできる形や色をもとに造形的な活動을思いつき、どのように活動をするか考えている。 ・写された形や色から自分のイメージをもって、見ることをたのしんでいる。	・つくりだす喜びを味わい、スタンプをする学習活動にたのしく取り組もうとしている。
さわって まげて きもちいい！	4	○とろとろ絵の具の気持ちよさを味わい、手や指につけてのびのびと描いたり塗ったりする学習活動にたのしく取り組もうとしている。	・手や指で描くことを通して、触った感じや絵の具の跡の形や色の違いに気づいている。 ・手や指、体全体を動かす勢いや速さ、強さを変えるなど、手の感覚を働かせ、表したいことをもとに表し方を工夫して表している。	・手や指で思いのままに描いたり塗ったりした形や色から表したいことやものを見つけて、どのように表すか考えている。 ・とろとろ絵の具の面白さやたのしさ、表し方などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。	・とろとろ絵の具の気持ちよさを味わい、手や指につけて描いたり塗ったりする学習活動にたのしく取り組もうとしている。

教科	図画工作	学年	第2学年
----	------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
かぶってへんしん	6	○お面をつくって変身することに関心をもち、変身してみたい姿を思いつき、形や色を工夫して表す。	・つくったお面で遊ぶことを通して、お面の形や色の面白さ、持ち上げたときの軽さなどに気づいている。 ・土台となる型の形やお花紙の貼り方、飾り付けの方法などをいろいろと試すなど、工夫して表している。	・自分が変身してみたい姿をもとにつくりたいお面を思いつき、どのように表すかを考えている。	・お面をつくって変身することの興味をもち、たのしく取り組もうとしている。
さらさらどろどろ	2	○土の触り心地を味わいながら活動する。	・自分の感覚や行為を通して、砂や土の形や色などに気づいている。 ・砂や土に十分に慣れ、並べたり、つないだり、積んだりするなど手や体全体の感覚などを働かせ、活動を工夫してつくっている。	・砂や土の形や色などをもとに、造形的な活動を思いつき、感覚や気持ちを生かしながら、どのように活動するか考えている。 ・砂や土の造形的な面白さやたのしさについて感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	・砂や土の触り心地を味わい、砂や土で表す学習活動にたのしく取り組もうとしている。

教科	図画工作	学年	第3学年
----	------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
ふわふわ空気 つんで つなげて	2	○膨らませたビニル袋の感触などの心地よさを十分に味わい、表現する学習活動に進んで取り組もうとしている。	・膨らませたビニル袋をたくさんつくったり触れたりしながら、形や色、ビニル袋の感触や活動する場所の感じがわかってい る。 ・膨らませたビニル袋の積み方やつなぎ方など、体全体を働かせ、活動を工夫してつくっている。	・膨らませたビニル袋を積んだりつなげたりしながら活動を思いつき、どのように活動をするか考えている。 ・膨らませたビニル袋の形や色、感触、場所などの感じについて、感じ取ったり味わったりして、自分の見方や感じ方を広げている。	・膨らませたビニル袋の感触などの心地よさを味わい、表現する学習活動に進んで取り組もうとしている。
線と線があつまって	2	○たくさんの線を描いたり、色を塗ったりしながら形や色などの感じがわかり、描画材料や用具などを効果的に使い、自分が感じた形や色の面白さなどをもとに、線の組み合わせや色の塗り方を積極的に工夫している。	・たくさんの線を描いたり、色を塗ったりしながら、形や色などの感じがわかってい る。 ・自分が感じた形や色の面白さなどから、線の組み合わせや色の塗り方を工夫している。	・線がつくる形や色などの感じから、自分のイメージをもち、表したいことを見つけ、形の組み合わせや色の塗り方などを考えている。	・線の組み合わせで生まれる形を表すことをたのしもうとしている。

教科	図画工作	学年	第2学年
----	------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
ほった線からはじまるお話	6	○はじめに版木に彫刻刀で彫った線から広げたイメージを木版画に表す。	・彫ったり刷ったりすることを通して、形や色などの感じがわかっていく。 ・彫刻刀を適切に扱い、表したいことに合わせて彫り方や刷り方などを試しながら工夫して表している。	・彫りでできる形や刷りの色などから自分のイメージをもち、表したい話を思いつき、どのように表すか考えている。 ・材料の形や色、その組み合わせや構成のよさや美しさを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	・版を彫刻刀で彫ったり、インクをつけて刷ったりする学習活動に進んで取り組もうとしている。
つないで組んですてきな形	4	○紙バンドを組み合わせて、使ったり飾ったりするものをつくる。	・紙バンドを触ったり加工したりする行為を通して、紙バンドの手触りや特徴、色などの感じがわかっていく。 ・ホチキスを適切に扱い、紙バンドの特徴を生かして加工し、組み合わせ方やつなぎ方を工夫して表している。	・形や色などの感じから飾ったり使ったりするものを思いつき、どのように表すか考えている。 ・自分や友達の作品の造形的なよさや面白さなどについて、感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。	・紙バンドの特徴を生かして使ったり飾ったりするものをつくる学習活動に進んで取り組もうとしている。

教科	図画工作	学年	第5学年
----	------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
コロコロ ローラードンス	4	○ローラーの技を試行錯誤しながらローラーを使ってできた形や色から想像し、表したいことを見つけて、自分なりのこだわりをもって、どのように表すか考えている。	・ローラーを使って表すことを通して、形や色、それらの組み合わせやバランス、色の鮮やかさなどを理解している。 ・ローラーによる表現の特徴を生かして、他の材料や方法を組み合わせた表し方を工夫して表している。	・ローラーを使ってできた形や色から想像し、表したいことを見つけて、どのように表すか考えている。 ・自分や友達の作品の造形的なよさや美しさについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を深めている。	・つくりだす喜びを味わい、ローラーで表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。
見つけてワイヤーワールド	6	○針金を曲げたりつないだりすることから、動きやバランスを理解するとともに、針金やペンチの扱いに十分に慣れ、針金の特性を生かし、ペンチや金づちなどの用具を活用しながら表し方を工夫して表している。	・針金を曲げたりつないだりすることから、動きやバランスを理解している。 ・針金の特性を生かし、ペンチや金づちなどの用具を活用しながら表し方を工夫して表している。	・針金を曲げたりつないだりすることからイメージを広げ、つくりたい形を考えている。 ・作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴について感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を深めている。	・針金に手を加えながらつくる学習活動に主体的に取り組もうとしている。

令和6年度 評価規準

学校名:江戸川区立松江小学校

教科	図画工作	学年	第6学年
----	------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
見て感じてわたしの表現に	6	○芸術家の作品を鑑賞し、気に入った表現方法を自分の絵にも取り入れて表したいことを絵に表す。	・芸術家の表現を取り入れて絵に表すことを通して、形や色、奥行きなどを理解している。 ・水彩絵の具やクレヨン、パス、カラーペンなどを活用するとともに、これまでの描画材料などの経験や技能を総合的に生かし、表現に適した方法などを組み合わせ、表し方を工夫して表している。	・自分のイメージをもちながら、感じたことや想像したことから表したいことを見つけ、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じを考えながら、どのように表すか考えている。 ・自分や友達の作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を深めている。	・つくりだす喜びを味わい、芸術家の表現を取り入れて絵に表す活動に主体的に取り組もうとしている。
土と炎の芸術	4	○粘土の感触を味わいながら、粘土の特徴を生かして、自分の今の気持ちを工夫して立体に表す。	・粘土をまわしているいろいろな方向から見ることから、立体の動きやバランスを理解している。 粘土の特徴を生かして、今の気持ちが表れるように表し方を工夫している。	・今の自分の気持ちをもとに、いろいろな方向から見ながらどのように表すか考えている。	・粘土の手触りを味わい、主体的に自分の気持ちを表そうとしている。

教科	図画工作	学年	第1学年
----	------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
すいすいぐるーり	2	○好きな色を自分から選んだり、筆の動かし方や描き方を考えたりして、心を開いて絵の具を筆で塗る快さを体全体で十分に味わい、絵に表す学習活動にたのしく取り組もうとしている。	・共同絵の具で表す線の跡や動きから、形や色などに気づいている。 ・共同絵の具の扱いに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことをもとに表し方を工夫して表している。	・好きな色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すか考えている。 ・自分や友達の作品の面白さやたのしさを感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。	・共同絵の具でのびのびと描く心地よさを味わい、絵に表す学習活動にたのしく取り組もうとしている。
あそぼうよ パクパクさん	4	○パクパクと動く様子から、つくりたいものを工作に表すことを通して、形や色などに気づくとともに、色画用紙や接着剤に十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことをもとに自分ならではのこだわりをもって表し方を工夫している。	・パクパクと動く様子から、つくりたいものを工作に表すことを通して、形や色などに気づいている。 ・色画用紙や接着剤に十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことをもとに表し方を工夫して表している。	・パクパクと動く様子をもとにして、感じたことや、想像したことから表したいことを見つけ、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すか考えている。 ・自分や友達の作品の面白さやたのしさ、表したいこと、表し方などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。	・つくりだす喜びを味わい、パクパクと動く様子をもとにしてつくりたいものを表す学習活動にたのしく取り組もうとしている。

教科	図画工作	学年	第2学年
----	------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
コップくるくるチェンジ	4	○紙コップに透明なコップを重ねて回転させることで絵が変化する仕組みから、表したいものをつくる。	・紙コップと透明なコップを動かす仕組みから、変化する絵や形、色などに気づいている。 ・仕組みを試しながら、カラーペンの扱いに慣れ、表したいことをもとに表し方を工夫して表している。	・仕組みから表したいことを見つけ、どのように表すか考えている。 ・自分や友達の作品を動かしたり見たりしながら、いろいろな表し方の面白さやたのしさを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	・仕組みに関心をもち、表し方を考えながら、つくって動かす学習活動にたのしく取り組もうとしている。
まどのあるたてもの	6	○カッターナイフで紙を切る快さを味わいながら、色画用紙や色造形紙をカッターナイフで切って窓を開けるなどして、工夫して建物をつくる。	・互いの作品を見合うことを通して、建物や窓の形の面白さに気づいている。 ・カッターナイフの扱いに慣れ、表したいことをもとに建物や窓の形などを工夫して表している。	カッターナイフで切った紙の形をもとに表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。	カッターナイフで紙を切る快さを味わいながら、活動にたのしく取り組もうとしている。

教科	図画工作	学年	第3学年
----	------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
ギョギコトントン	6	○のこぎりで角材を切りながら、いろいろな角材の形の感じがわかるとともに、のこぎりの扱いに十分に慣れ、安全な持ち方や切り方ができて、木切の組み合わせ方を工夫して表している。 ○金づちで釘の打つ感触を楽しみながら、釘の打ち方や材料のつけ方を工夫して表している。	・のこぎりで角材を切りながら、いろいろな角材の形の感じがわかっている。 ・のこぎりの扱いに慣れ、安全な持ち方や切り方ができて、木切の組み合わせ方を工夫して表している。 ・金づちを使って釘を打ったり、材料を付けたりしながら、形や色の感じがわかっている。 ・釘や金づちの扱いに慣れ親しみながら、材料の付け方を工夫してつくっている。	・切ってできた形の感じから想像を広げ、つくりたいものを思いつき、どのように組み合わせで表していくかについて考えている。	・木の感触に親しみながら、のこぎりを使って角材を切ることや、金づちで釘を打つことをたのしもうとしている。
うつしてふえるよ でこぼこさん	6	○身近にある凹凸のある材料を集めたり、版にして紙に写したりすることを通して、表れる形や色の感じがわかるとともに、「でこぼこさん」が写すことで増えることを生かし、写す位置やインクの色合いを意識して写し方を工夫して表している。	・身近にある凹凸のある材料を集めたり、版にして紙に写したりすることを通して、表れる形や色の感じがわかっている。 ・身近にある凹凸のある材料を組み合わせた版のつくり方や、インクの色組み合わせ方や写し方を工夫して表している。	・「でこぼこさん」を想像して版の形を考えたり、イメージを広げて写し方を考えたり、写したもののから想像を広げたりしている。 ・友達と作品を見せ合い、よさや面白さ、いろいろな表し方を感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	・身近な材料の凹凸に関心を持ち、「でこぼこさん」をつくったり写したりする学習活動に進んで取り組もうとしている。

教科	図画工作	学年	第2学年
----	------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
紙の箱のだいへんしん	4	○切ったり、組み合わせたりして紙の箱を変身させ、表したいものを考えて飾りをつくる。	・紙の箱を切ったり組み合わせたりすることを通して、形や色などの感じがわかっている。 ・紙の箱の形や色、その組み合わせを、表したいことに合わせて工夫して表している。	・紙の箱を切ったり折ったりして形を変えながら表したいことを見つけ、形や色、材料などを生かしてどのように表すか考えている。 ・自分や友達の作品やその表現の過程などにおいて、造形的なよさや面白さ、表したいこと、表現の工夫などを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	・紙の箱を切って組み合わせて表現したり、作品を鑑賞したりする学習活動に進んで取り組もうとしている。
へんてこ山の物語	6	○「へんてこ山」を描くことを楽しみながら、形から想像を広げ、お話を考えながら、工夫して絵に表す。	・「へんてこ山」を描くことを通して、形や色などの感じがわかっている。 ・描画材料を選んだり筆使いを工夫したりして、表したい「へんてこ山」の形や色などの表し方を工夫している。	・「へんてこ山」の形から想像を広げ、思いついたお話をどのように表すか考えている。	・「へんてこ山」を描くことをたのしもうとしている。

令和6年度 評価規準

学校名:江戸川区立松江小学校

教科	図画工作	学年	第5学年
----	------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
この空間がよい感じ	4	○友達と協力して、自他のイメージを共有しながらビニルひもを使って場所と場所をつなぎ、空間を変化させる学習活動に主体的に取り組もうとしている。	・ビニルひもを使って場所と場所をつなぎ、空間を自分のよいと思うものに変えることを通して、形や色、場所や空間を理解している。 ・表したい空間になるようにビニルひもの使い方など活動を工夫してつくっている。	・ビニルひもで場所と場所をつなぐことのできる空間の変化をもとに自分のイメージをもち、活動を思いつき、どのように活動するか考えている。 ・造形的なよさやいろいろな表し方の特徴について感じ取ったり考えたりして、自分の見方や考え方を深めている。	・友達と協力して、ビニルひもで空間を変化させる学習活動に主体的に取り組もうとしている。
のぞくと広がる ひみつの景色	4	○形や色、奥行きなどの造形的な特徴をもとに、自分のイメージを豊かにもちながら、感じたことや想像したことから表したいことを見つけ、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じを考えながら、自分なりのこだわりをもちながらどのように主題を表すか考えている。	・「のぞき窓」から見ながら箱の中に自分の世界を工作に表すことを通して、形や色、奥行きなどを理解している。 ・さまざまな材料を適切に活用するとともに、これまでの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かし、表現に適した方法などを組み合わせて、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。	・表したいことを見つけ、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じを考え、どのように表すか考えている。 ・自分や友達の作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を深めている。	・つくりだす喜びを味わい、「のぞき窓」から見ながら箱の中に自分の世界を表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。

教科	図画工作	学年	第6学年
----	------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
今の気持ちを形に	6	○ランドセル見ながら今の自分の気持ちを投影し、自分のイメージにふさわしい角度や画面の構成を考えている。	・ランドセルをよく見て、形をとらえて描いている。 ・色の感じをよく見て、絵の具での表し方を工夫している。	・今の自分の気持ちをもとに、どのように絵で表すか考えている。	・ランドセルの写生を通して、主体的に自分の気持ちを表そうとしている。
墨や筆の技水墨画の世界へ	1	○墨や筆のいろいろな技に注目して水墨画を鑑賞して、感じたことを話し合う。	・雪舟の『四季山水図(山水長巻)』を鑑賞する活動を通して、墨の濃さの違いによる形や色など、水墨画の造形的な特徴を理解している。	・『四季山水図(山水長巻)』を鑑賞して、造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を深めている。	・気づいたことや感じたことを話し合うことから、自他の感じ方の違いを味わい、鑑賞する学習活動に主体的に取り組もうとしている。

令和6年度 評価規準

学校名:江戸川区立松江小学校

教科	図画工作	学年	第1学年
----	------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
こすりだしから うまれたよ	2	○凸凹をこすりだす活動を通して、クレヨンやパスで表される模様の形や色などに気づき、クレヨンやパスの使い方に十分に慣れ、こすりだしを試しながら表したいことをもとに表し方を工夫して表している。	・凸凹をこすりだす活動を通して、クレヨンやパスで表される模様の形や色などに気づいている。 ・クレヨンやパスの扱いに慣れ、表したいことをもとに表し方を工夫して表している。	・こすりだしをする活動を通して、見えてきた形や色から表したいことや表したいものを見つけて、どのように表すか考えている。 ・自分や友達の作品を鑑賞することを通して、表したいことや表し方などについて、自分の見方や感じ方を広げている。	・クレヨンやパスで凸凹をこすりだす学習活動にたのしく取り組もうとしている。
だいすき！ わくわくペーパー	2	○紙の特徴を感じ取り、体全体を使って紙と仲良く遊ぶ学習活動にたのしく取り組もうとしている。	・紙を優しく触ったり、歩きながら紙をなびかせたりして紙の特徴に気づいている。 ・紙と仲良くできるいろいろな遊び方をして活動を工夫してつくっている。	・紙を使って、どのようにたのしく遊ぶか考えている。 ・紙の大きさ、触った感じなどの面白さを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	・体全体を使って、紙で遊ぶ学習活動にたのしく取り組もうとしている。

教科	図画工作	学年	第2学年
----	------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
しぜんからのおくりもの	2	○自然の材料を集め、つないだり組み合わせたりしながら、思いついた活動をする。	・自然の材料を集め、並べたりつないだりすることを通して、材料の形や色、触った感じの面白さに気づいている。 ・自然の材料を並べたりつないだりするなど、手や体全体の感覚を働かせ、活動を工夫してつくっている。	・自然の材料の形や色、触った感じなどをもとに造形的な活動を思いつき、どのように活動するかを考えている。	・自然の材料の形や色に関心をもち、思いついた活動にたのしく取り組もうとしている。
あなでつながる二つのせかい	6	○画用紙に穴を開けて、つながる二つの世界を絵に表す。	・穴でつながる二つの世界を描くことを通して、そこに生まれる形や色に気づいている。 ・穴の位置や開け方を工夫したり、描きたい二つの世界の表し方を工夫したりして表している。	・穴でつながる二つの世界を想像し、表したいことを見つけ、どのように表すか考えている。 ・二つの世界を行き来しながら自分や友達の作品を鑑賞し、そのよさや面白さを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	・自分や友達の作品のよさを味わい、穴でつながる二つの世界を描く学習活動にたのしく取り組もうとしている。

令和6年度 評価規準

学校名:江戸川区立松江小学校

教科	図画工作	学年	第3学年
----	------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
集めて、ならべてマイコレクション	2	○コレクションの詰め方や並べ方、形や色などの感じをもとに、自分や友達のコレクションのよさをいろいろな視点から積極的に見つけようとしている。	・自然のものを集めて、実際に触れながら、形や色の特徴やその感じがわかっている。 ・形や色、手触りなどから、自分なりのいろいろな仲間分けを思いついている。	・コレクションの詰め方や並べ方、形や色などの感じをもとに、自分や友達のコレクションのよさを見つけようとしている。	・形や色、手触りなど自分の気に入った感じの自然の材料を集めたり、箱に並べたりすることをたのしもうとしている。
すきな色で すてきな花を	4	○水彩絵の具で、好きな色を筆につけて、思いのままに描く心地よさを味わい、表したいイメージに合わせて、花を絵に表す学習活動に進んで取り組もうとしている。	・好きな色の絵の具を選び、身のまわりにある花を絵に表すことを通して、表れる形や色などの感じがわかっている。 ・表したい感じに合わせて、絵の具の色の組み合わせや、筆の動かし方を工夫して表している。	・花の形や色、匂いなど、感じたことをもとに、自分の表したい花の形や色を見つて、どのように表すか考えている。 ・絵の具の色の組み合わせ方や筆の動かし方の工夫によって表れる形や色などのよさを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	・描く心地よさを味わい、好きな色で花を絵に表す学習活動に進んで取り組もうとしている。

教科	図画工作	学年	第4学年
----	------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
カクカク板を組み合わせたら	6	○のこぎりで切った板を組み合わせ、使ってたのしいものをつくる。	・のこぎりでいろいろな形に板を切ったり、切った板を組み合わせたたりして、形や色、組み合わせの感じがわかっている。 ・板を切ったり補助的な材料を組み合わせたたりしながら、組み合わせた形やその使い方を工夫して表している。	・切った板の形や組み合わせからイメージを広げ、つくりたいものを思いつき、どのように表すか考えている。 ・自分や友達の作品のよさや面白さ、いろいろな表し方などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。	・板をさまざまな形に切り分けて自分のつくりたいものをつくる学習活動に進んで取り組もうとしている。
飛び出すハッピーカード	4	○友達や家族に気持ちを伝える飛び出すカードをつくることを楽しみながら、形や色、仕組みを工夫して表す。	・飛び出す仕組みのカードをつくることを通して、紙の特徴から形や色などの感じがわかっている。 ・飛び出す仕組みを生かし、表したいカードに合わせて、形や色や組み合わせ方を工夫している。	・贈る相手のことを思い浮かべながら、伝えたいことを思いつき、形や色、仕組みを生かして、どのようにカードに表すか考えている。	・つくったカードで気持ちを伝えることをたのしもうとしている。

教科	図画工作	学年	第5学年
----	------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
重ねて広がる形と色	6	○彫り進めながら発想を豊かに広げて形を構成し、重ねる色の効果をよく考えて刷り重ねて表現している。	・版による表現を通して、色の重なりや組み合わせ、形のバランスなどを理解している。 ・彫り進み版画の特徴を生かして、彫る形や重ねて刷る色など表し方を工夫して表している。	・彫りと刷りの繰り返しから想像を広げて表したいことを見つけ、どのように表現するか考えている。 ・自分や友達の作品のよさや美しさを感じ取り、自分の見方や感じ方を深めている。	・彫り進み版画の活動に関心をもち、彫りと刷りを繰り返して表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。
あったらいい町 どんな町	2	○どんな建物があるか、どんな住人がいるか、何が起きのか、具体的にあったらいいなという町を豊かに想像し、表したいことを思いつき、どのように表すか考えている。	・絵の具やクレヨンを使って想像した町を描くことによって、バランスや色の鮮やかさを理解している。 ・想像した表したいことに合わせて、これまでの描画材料の経験を生かし、形や色の表し方を工夫して表している。	・あったらいいなという町を具体的に想像し、表したいことを思いつき、どのように表すか考えている。 ・自分や友達の作品のよさについて感じ取り、自分の見方や感じ方を深めている。	・想像を広げる喜びを味わい、想像の町を絵に表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。

教科	図画工作	学年	第6学年
----	------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
墨の達人	3	○筆やさまざまな用具を使って、墨のよさを生かして、表したいことを絵に表す。	・墨で描くことを通して、にじみやかすれ、動きやバランス、色の感じなどを理解している。 ・表したいことに合わせて墨の技法や用具による効果を選んだり、組み合わせたりして表し方を工夫して表している。	・墨の技法や用具によってできる形の感じなどから表したいことを見つけ、どのように表すか考えている。 ・自分や友達の作品の工夫したところ、表し方の違いやよさを感じ取り、自分の見方や感じ方を深めている。	・墨のよさを味わい、墨で描く学習活動に主体的に取り組もうとしている。
ゆらめきファンタジーワールド	2	○普段使っている教室や廊下を光と水を組み合わせることで、友達と協力して場所を変化させる活動をする。	・天井や壁などに光と水のゆらめきを反映させる組み合わせ方や机や椅子の配置を考え、光の色の鮮やかさや奥行きを理解している。 ・光と水のゆらめきがよりよく見える組み合わせや環境づくりなど、活動を工夫してつくっている。	・水にあてる光の角度を考えたり、場所に合わせて光と水の置き方を変えることから表したいことを思い付き、どのように活動するか考えている。 ・光と水のゆらめきの美しさを感じ取り、自分の見方や感じ方を深めている。	・友だちと協力して、光と水を組み合わせることで表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。

教科	図画工作	学年	第1学年
----	------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
くしゃくしゃ だいへんしん	6	○色薄紙に働きかけることで生まれるさまざまな形や色、触った感じから、それらをもとに豊かにイメージを広げて、表したいことを見つけて、どのように表すか考えている。	・色薄紙に触れることを通して、そこから生まれる形や色などに気づいている。 ・表したいことをもとに、形や色の組み合わせやつくり方を工夫して表している。	・くしゃくしゃにした色薄紙の形や色、触った感じなどをもとに、表したいことを見つけて、どのように表すか考えている。 ・自分や友達の作品を鑑賞することを通して、表したものの表し方のよさなどを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	・くしゃくしゃにした色薄紙から形を見つけて表す学習活動にたのしく取り組もうとしている。
ふわっと ぎゅっと おはながみの え	4	○材料の形や色、触り心地を味わい、お花紙を並べたり重ねたりして表す学習活動に積極的に取り組もうとしている。	・材料の形を変えたり貼り重ねたりすることを通して、材料のもつ形や色、触った感じに気づいている。 ・材料の特徴を生かした形のつくり方や重ね方、貼り方を試しながら、表したいことをもとに工夫して表している。	・貼り重ねた材料の形や色から表したいものを見つけ、どのように表すか考えている。 ・お花紙の面白さやたのしさについて感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	・材料の形や色、触り心地を味わい、お花紙を並べたり重ねたりして表す学習活動にたのしく取り組もうとしている。

教科	図画工作	学年	第2学年
----	------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
たくさんうつそうわたしの形	6	○型紙をつかって並べ方や重なり方などを工夫して版画に表す。	・版を写す活動を通して、写るものの形や色に気づいている。 ・版の並べ方や重ね方、写す位置を試しながら、表し方を工夫して表している。	・たくさんあったら面白い形を考え、造形的な面白さやたのしさを感じながら、どのように表すか考えている。 ・自分や友達の表し方のよさや面白さを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	・型紙版画の表現に関心を持ち、版で表す学習活動にたのしく取り組もうとしている。
えのぐじま	6	○絵の具を筆で塗る快さを味わいながら、形や色、筆の使い方を工夫し、筆をのびのびと動かして描きたい「えのぐじま」を描く。	・互いの作品を見合うことを通して、互いの「えのぐじま」の形や色、筆触の違いなどに気づいている。 ・筆の太さや手を動かす速さや強さによる筆触、色使いなどを試しながら、工夫して表している。	「えのぐじま」「カラフルななみ」などの言葉から表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。	絵の具を筆で塗る快さを味わいながら、心を開いてたのしく取り組もうとしている。

教科	図画工作	学年	第3学年
----	------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
光サンドイッチ	4	○光を通す材料を扱ったり形を変えたりしながら、光があたるときに材料の形や色などの感じがわかるとともに、光や影を意識して、材料の形や色を試したり、つくり方を考えたりして、表し方を自分なりに工夫して表している。	・光を通す材料を扱ったり形を変えたりしながら、光があたるときに材料の形や色などの感じがわかっている。 ・光や影を意識して、材料の形や色を試したり、つくり方を考えたりして表し方を工夫して表している。	・光を通した材料の形や色の感じや組み合わせから感じたことをもとに表したい飾りを思いつき、どのように表すか考えている。 ・光を通した材料の形や色に着目し、自分や友達の作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	・光を通したときの材料や飾りの美しさ味わい、飾りをつくる学習活動に進んで取り組もうとしている。
カラフルねん土でマイグッズ	6	○カラフル粘土のできる形や色の感じや自分のイメージから、使う目的や使い方などを考えて、たのしく使うものを思いつき、ふさわしい形や色など、どのように表すか考えている。	・カラフル粘土をつくりながら、形や色の感じがわかっている。 ・これまでの経験を生かし、紙粘土に色をつけて形づくりながら、使ってたのしいものの表し方を工夫して表している。	・カラフル粘土のできる形や色の感じや自分のイメージから、使ってたのしいものを思いつき、どのように表すか考えている。 ・つくったものを生活の中で使うことから、形や色のよさや美しさ、いろいろな表し方を感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	・つくる喜びを味わい、カラフル粘土で使ってたのしむものをつくる学習活動に進んで取り組もうとしている。

令和6年度 評価規準

学校名:江戸川区立松江小学校

教科	図画工作	学年	第4学年
----	------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
すっぽりスペース	2	○クラフト紙をつかって、自分がすっぽり入れる空間をつくる。	・クラフト紙を折ったり丸めたりすることで、空間が生まれることに気づく。	・どんな空間にどのように体が入るか考えながら形を決めていく。	・大きなクラフト紙を使って、体全体で活動を楽しむ。

令和6年度 評価規準

学校名:江戸川区立松江小学校

教科	図画工作	学年	第5学年
----	------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
線から生まれた わたしの世界	2	○発想豊かに想像を広げ、表したいことに合わせて線の描き方や組み合わせ方など、表し方を工夫して表している。	・いろいろな線を描くことを通して、線で表す形や色を理解している。 ・表したいことに合わせて線の描き方や組み合わせ方などの表し方を工夫して表している。	・線を描きながら表したいことを見つけ、どのように表すか考えている。 ・線を描きながら表したいことを見つけ、どのように表すか考えている。	・思いのままに線で表す喜びを味わい、線で表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。

教科	図画工作	学年	第1学年
----	------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
つくって へんしん	4	○変身したいものに合わせた変身グッズのつくり方や飾りつけの方法を工夫してつくることや、変身する学習活動にたのしく取り組もうとしている。	・変身グッズをつくることを通して、形や色などに気づいている。 ・変身グッズのつくり方や飾りつけの方法などをいろいろ試しながら、表したいことをもとに表し方を工夫して表している。	・自分が変身してみたいものに合わせた変身グッズを思いつき、どのように表すか考えている。 ・自分や友達の作品の面白さやたのしさ、いろいろな表し方などについて感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	・変身したいものに合わせた変身グッズをつくることや、変身する学習活動にたのしく取り組もうとしている。
ひかりのくにの なかまたち	6	○材料や作品などを光に透かしてかざして色の違いなどをたのしみ、光が透過する形や色の面白さに気づくとともに、袋の形を変えたり、中に入れる材料をいくつか組み合わせたりするなど、表したいことをもとに工夫して表している。	・材料や作品を光にかざすことを通して、光が透過する材料の形や色に気づいている。 ・袋の形を考えたり、中に入れる材料を選んだりするなど、表したいことをもとに工夫して表している。	・材料の形や色などをもとに、つくりたいものを思いつき、どのように表すか考えている。 ・自分や友達の作品の形や色の面白さ、たのしさなどについて感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	・光を通した材料の美しさや面白さに関心をもち、飾るものをつくる学習活動にたのしく取り組もうとしている。

令和6年度 評価規準

学校名:江戸川区立松江小学校

教科	図画工作	学年	第2学年
----	------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
どんどんかわるよ新聞紙	2	○体全体を使って、新聞紙で活動する。	・新聞紙に働きかけることを通して、変化する形などに気づいている。 ・新聞紙を折ったり、ねじったり、裂いたりするなど、手や体全体の感覚を働かせながら、活動を工夫してつくっている。	・新聞紙に働きかけることを通して、変化した感じなどをもとに活動を思いつき、どのように活動するか考えている。 ・さまざまに変化した新聞紙の感じや表現などの面白さやたのしさを味わい、自分の見方や考え方を広げている。	・新聞紙の触り心地を味わい、手や体全体で新聞紙に働きかけて変化させる学習活動にたのしく取り組もうとしている。
ぎゅっとなしたい！ わたしの「お友だち」	6	○紙をもんで柔らかくした紙から、つくりたい「お友だち」をつくる。	・紙をもんで柔らかくして「お友だち」をつくることを通して、紙の形や色などに気づいている。 ・手や体全体の感覚を働かせ、紙を柔らかくして自分の表したい「お友だち」の表し方を工夫して表している。	・新聞紙に働きかけることを通して、変化した感じなどをもとに活動を思いつき、どのように活動するか考えている。 ・さまざまに変化した新聞紙の感じや表現などの面白さやたのしさを味わい、自分の見方や考え方を広げている。	・新聞紙の触り心地を味わい、手や体全体で新聞紙に働きかけて変化させる学習活動にたのしく取り組もうとしている。

令和6年度 評価規準

学校名:江戸川区立松江小学校

教科	図画工作	学年	第3学年
----	------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	おはながみをかさねてすかして+DM12:DX12		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
ふしぎな乗りもの	6	○自分の身近にあるものの形や特徴から不思議な乗り物を想像を広げて豊かに発想し、形や色、その組み合わせ方などをよく考えながらお話のイメージを広げ、主体的に表し方を考えている。	・不思議な乗り物を絵に表すことを通して、身近なものの形や色の感じがわかっている。 ・不思議な乗り物の形や色を、自分の思いに合わせて、描き方を工夫して表している。	・身近なものからイメージを広げ、思いついた不思議な乗り物やお話を考えている。 ・形や色、その組み合わせや構成のよさを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	・想像を膨らませることに関心をもち、不思議な乗り物を描く学習活動に進んで取り組もうとしている。
みんなでつくろう ねん土ランド	4	○自他の感覚やイメージを共有しながら、友達と協力し、粘土に働きかけて自由に表現してつくる学習活動に進んで取り組もうとしている。	・粘土に触れたり動かしたりすることを通して、粘土のできる形の感じがわかっている。 ・握る、ひねる、積み上げる、つなげるなど、手のさまざまな部分を使い、粘土の表し方を工夫して表している。	・粘土の感触や働きかけてできた形などからイメージを広げ、表したい「ねん土ランド」を思いつき、どのように表すか考えている。 ・つくりながら自分や友達の表し方のよさや面白さを感じ取り、自分の見方や考え方を広げている。	・自他の感覚やイメージを共有しながら、友達と協力し、粘土でつくる学習活動に進んで取り組もうとしている。

教科	図画工作	学年	第1学年
----	------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
はこと はこを くみあわせて	6	○箱の形や構造、色などの特徴をもとに、つくりたいものを思いつき、効果的な組み合わせなど、どのように表すか考えている。	・いろいろな紙箱を組み合わせることを通して、紙箱の形や色に気づいている。 ・紙箱の組み合わせ方や飾りつけ、接着の方法など、表したいことをもとに表し方を工夫して表している。	・紙箱の形や色などをもとに、つくりたいものを思いつき、どのように表すか考えている。 ・自分や友達の作品を鑑賞したり、作品で遊んだりすることを通して、造形的な面白さやたのしさ、表し方のよさなどを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	・箱を組み合わせることで、いろいろな形ができることに関心をもち、箱を組み合わせてつくる学習活動にたのしく取り組もうとしている。
できたらいいな こんなこと	4	○経験したことや想像したことをもとに自分らしい「やってみたいこと」を思いつき、表したいことが効果的に伝わるように、表すものの形や色、描き方など、どのように表すか考えている。	・絵に表したり友達の作品を見たりすることを通して、描かれているものの形や色に気づいている。 ・伝えたい気持ちをもとに、いろいろな描画材料の表し方を試しながら工夫して表している。	・経験したことや想像したことをもとに「やってみたいこと」を思いつき、どのように表すか考えている。 ・友達が想像した「ゆめのたしざん」のたのしさや、表し方のよさや違いを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	・経験したことから自由に想像を広げて、絵に表す学習活動にたのしく取り組もうとしている。

令和6年度 評価規準

学校名:江戸川区立松江小学校

教科	図画工作	学年	第2学年
----	------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
おはながみをかさねてすかして	4	○手や体全体を働かせて、新聞紙をさまざまな形に変化させることを通して、造形的な活動を思いつき、活動する。	・新聞紙に働きかけることを通して、形や触った感じの変化に気づいている。 ・新聞紙をねじったり裂いたり穴を開けたりするなど、手や体全体の感覚を働かせ、活動を工夫してつくっている。	・新聞紙に働きかけることから生まれる形をもとに造形的な活動を思いつき、どのように活動するかを考えている。	・全身で新聞紙に働きかけながら、いろいろな形や触った感じの変化などを見つけることをたのしもうとしている。

令和6年度 評価規準

学校名:江戸川区立松江小学校

教科	図画工作	学年	第3学年
----	------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度

教科	図画工作	学年	第1学年
----	------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
いろんなともだち はなしだす	2	○型押しをしてできた粘土の形から想像を広げて、いろいろな表情や顔の面白さなど、表したいことを考えている。	・粘土を型押しすることを通して、できた形や色などに気づいている。 ・型押しをすることや粘土べらを使ってつくることを通して粘土に慣れるとともに、表し方を工夫して表している。	・型押しでできた粘土の形から想像して、どのように表すか考えている。 ・つくった友達でお話することから、造形的な面白さを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	・粘土で顔をつくったり、粘土の友達でお話したりする学習活動にたのしく取り組もうとしている。
おしらせします！ にっこりニュース	4	○クレヨンやパスなどの身近な材料を使い描く活動を通して、表したいものの形や色に気づくとともに、クレヨンやパスの扱いに十分に慣れ、表したいことをもとに表し方を工夫して表している。	・クレヨンやパスなどの身近な材料を使って描く活動を通して、表したいものの形や色に気づいている。 ・クレヨンやパスの扱いに十分に慣れ、表したいことをもとに表し方を工夫して表している。	・日常生活の中で感じたことから表したいことを見つけ、どのように表すか考えている。 ・自分や友達の作品を鑑賞することを通して、造形的な面白さやたのしさ、表し方について感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。	・日常の出来事をたのしく描き、友達に知らせる学習活動にたのしく取り組もうとしている。